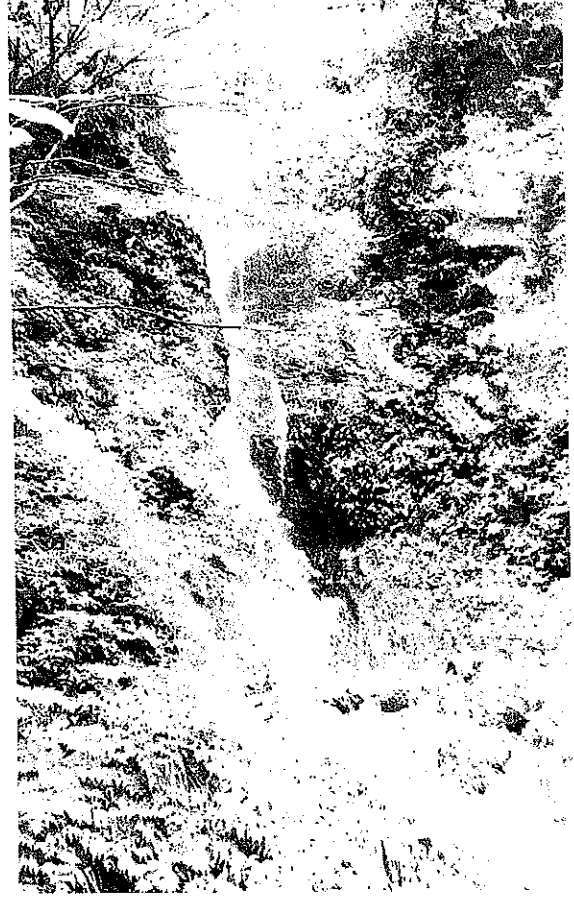
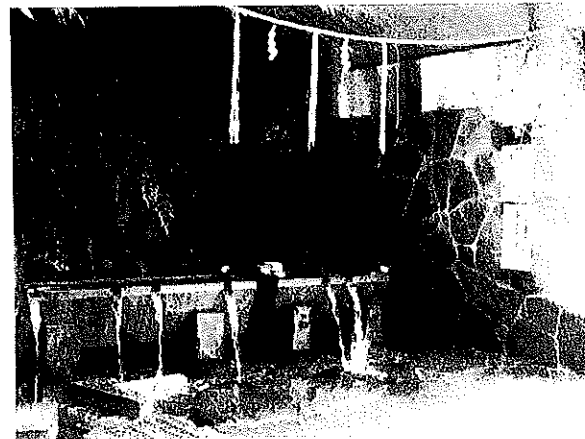


八乙女



夕焼けてあしたも晴れると過し日は
一家総出で稲刈りし秋

一家総出で稲刈りし秋

篠原とみこ

「平成の名水百選」認定を受けた

不動滝の霊水

Vセブン委員会 会長 前川 哲郎

環境省が7月の北海道洞爺湖サミットにちなみ選定した「平成の名水百選」に「不動滝の霊水」が認定を受け、6月25日に認証書交付式が東京でありました。

昭和61年に富山県の名水百選にも選ばれ雄大な40mの「不動滝」と美味しい水「不動滝の霊水」を求めて各地から多くの方々が訪れるようになりました。このことから安心して楽しんでもらえる環境作りを行なおうと、平成13年にこの地域に住む七村集落の代表で構成する「七村郷Vセブン委員会」を設立しました。

環境美化活動として毎月第一日曜日早朝より清掃及び草刈作業を行ない、また年2回(春・秋)霊水周辺及び林道脇のゴミ、不法投棄物収集作業を実施しており、現在では協力ボランティアグループでは南砺警察署(若竹会)、南砺市役所、利賀ダム事務所ボランティア隊、となみ東ライオンズクラブ、井波中学校ボランティアグループ、七村区長会、Vセブン委員会など100名の登録者であり感謝申し上げますと共に「不動滝の霊水」を七村郷の誇りとして今後永く地域みんなで守り続ける所存でございます。

今年の夏は、空梅雨、猛暑となり大変暑い日が続きました。また七月二十八日には、南砺市の城端・福光地区で一時間に百十ミリの局地的大雨が降り大災害が発生しました。

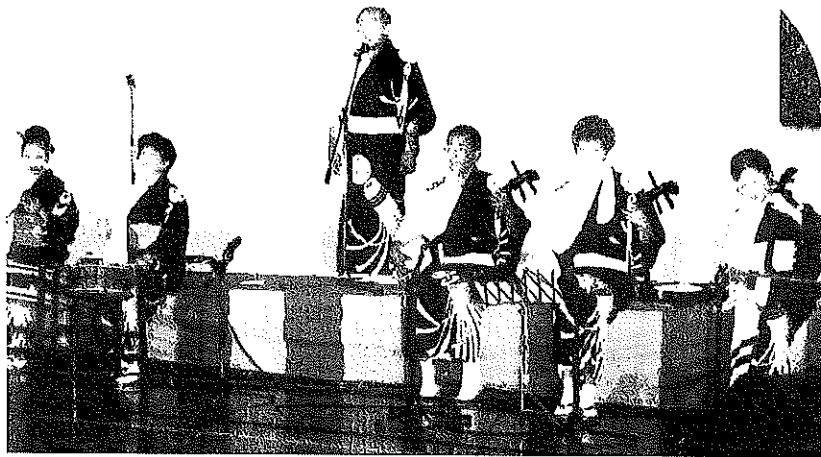
しかし、当地区では多少の土砂崩れがありましたが大きな災害も無く、お盆恒例のソフトバレーボール大会・八乙女フェスティバルが予定通り開催されました。

八乙女フェスティバル



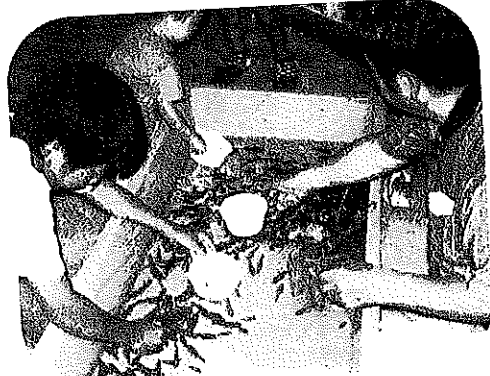
八乙女フェスティバルの準備をグラウンドで始めた途端、西の空が真つ暗になり、急遽

公民館の体育館で開催することになってしまいました。それでも各種団体が協力をして、行灯を立てる者、電線を張り、ちよ



うちんを付ける者、ステージを作る者、模擬店の準備をする者など、手際よく準備が進み、一段落する頃には地区の皆様がぞくぞくと集まって来られ、民謡に合わせて盆踊りが始まりました。横では各団体の模擬店が店開きし、金魚すくい、輪投げ、ピアガーデン等、威勢のいいスタッフのかけ声が飛びかい、人の行列が出来る盛り上がりを見せました。

今年も、直江穂さんが所属される加賀山昭社中の皆さん



が特別出演され、情緒豊かな歌声、三味線の響きが体育館一杯に広がる頃、会場は最高潮となりました。最後には恒例の抽選会が行われ、あたり番号に合わせて歓声が上がりました。毎年恒例の行事ですが、地区の皆様や会員の協力に感謝申し上げます。

ソフトバレーボール大会



今年はおリンピックの年。8月15日第29回南山見地区ソフトバレーボール大会で清玄寺チームは12チーム参加の中、昨年に続き今年も優勝できました。練習のたまものと思っております。例年のごとく早朝6時〜7時まで練習した結果、たと思われませんが、年々選手が年齢が上がる中、来年は若い選手が育つてばと思

今年はおリンピックの年。8月15日第29回南山見地区ソフトバレーボール大会で清玄寺チームは12チーム参加の中、昨年に続き今年も優勝できました。練習のたまものと思っております。例年のごとく早朝6時〜7時まで練習した結果、たと思われませんが、年々選手が年齢が上がる中、来年は若い選手が育つてばと思



(清玄寺町内会長 山本静雄)

第25回 地区町内対抗 ピーチボール大会



第25回ピーチボール大会が7月7日より3日間にわたって行われました。参加チームは17チームです。

暑い時季の開催ですが、体育館に賑やかな声がひびき楽しい大会となりました。成績は次のとおりです。

- 1位 沖 A
- 2位 沖 C
- 3位 里領 A

(事務局)

南山見地区体育祭

赤組監督 吉田友治



が、大勢おられました事に、心よりお見舞い申し上げます。
体育祭当日、清都前副市長も駆けつけて下さり、ご祝辞、激励をいただきました。

尚、我が赤組も他の組同様選手集めに苦労しました。小、中学生及び七十代の選手が少ない上、当日都合が悪く参加出来ない方が多数おられ、何度も競技に出て頂きました。競技が進行していく内に、常勝、黄チームには負けたくない思いがつのり乍らも半分あきらめていましたが、赤組の陣地が、黄組チームと隣り同志でしたので、お互い熱が入り、結果は見事優勝する事が出来て心より感謝致しました。

黄組チームも総合二位に入り、院瀬見地区でワンツウファイニッシュを取り、親睦会が、祝勝会に変更する位、地区全体が大変盛り上がりしました。

南山見地区、恒例の三十年続いた行事に、良き年に監督をさせて頂き、チームの皆様の協力のおかげさまで、この感謝を

忘れず、これからもがんばります。



おめでとうございます

戸板小橋のぶ
沖山本敏子
谷亀田新三郎
谷田ふみ子

三世代交流 ラジオ体操・ミニマラソンの集い 教育懇談会

七月十九日、昨年の雨模様とは全く大違いの朝から夏の快晴で例年通りの三世代交流ミニマラソン・ラジオ体操の集いを催す運びとなりました。
家族総出で参加の方など、ザッと見渡す限り百数十名の多数の参加者がグランドいっぱいになり、体操が始まりました。



いる子どもさままででしたが、夏休みもすっかり計画を立てて、良い日々を送ってくれるものと思います。
夜は南山見公民館において今年井波中学校に赴任された峠校長先生と、昨年を引き続いて井波小学校の作農校長先生を交えて「私が思う青少年健全育成」というテーマを掲げ、両校長先生の思いや考えをお話し頂きました。実

りまして、
そしてミニマラソンの方も今年こそは一番に入ると頑張って走っている子や、自分のペースでのびのびと走っている子など、様々な姿が見られました。

際に現場に立っておられる中での子供達の生活態度や心の問題を聞いていて、寝不足の子や、少食の子など子供を持つ親として思い当たる点が多々ありました。健全な青少年育成において、まずはやはり家庭からだと思います。

そして、広くは地域の皆様一人一人が温かく見守って頂ければ、子供達もすくすくと育ってくれるのではないのでしょうか。そう願いたいものです。

この「三世代交流ミニマラソン、ラジオ体操」「教育懇談会」にご協力頂きました各団体の皆様、今年も開催運営させて頂いた事を感謝申し上げます。ありがとうございました。



(青少年育成南砺市民会議 南山見単体会議 前川明洋)

随想 山が楽しくなる 地形と地学

山案内人 直江裕二
(日本地学研究会会員)

山はどうしてできたのだろうか。今回の梅池植物園はどうして出来たのだろうか。毎日見上げている八乙女山はど

平成20年度 体カづくりレクリエーション

梅池自然園散策



うしてできたのだろうか。地球はどうしてできたのだろうか。山の動物、植物、鉱物、山登りをしていると、いろんなことに興味湧いてくる。その中でも鉱物「地学」から全てが始まる。梅池は梅池カール「氷河時代」八乙女山は「新生代」地球は四十六億年

前に誕生した。地球は、すさまじいマグマオーシャンに始まり、そして我が八乙女山は一三〇〇万年前ごろに火山活動と地殻変動活断層でできたとされている。海底火山活動が盛んなところで、現在の公民館は海底だったことになる。八乙女山の岩石を見ると水蒸気爆発したときに見える気泡がある。この岩石は岩積層層といい、火山活動の噴火によつてできた、高清水帯がこの岩石を見ることができ

る。岩石の観察によつて岩石の分類をすることができる。火成岩は変成岩、堆積岩のいずれかに大別することができる。

梅池自然園散策に参加して

亀田セツ子

今年は集中豪雨以外雨が少なく、猛暑続きでうんざりしている八月の最初の日曜日、梅池自然園散策の体カづくりに参加、梅池は花がいっぱい

ですと人づてに聞き心うきうき。当日早朝出発、ゴンドラリフト、ロープウェイと乗りついで一気に標高一八〇〇mまで登り梅池自然園駅に到着です。ウツボグ



サやオニシモツケが出迎えてくれました。園内は広い木道が整備され歩きやすく、キヌガサソウ、ワタスゲ、ヒオウギアヤメ、クルマユリと春の花から夏の花まで咲き揃い、山案内人に花の名前を聞きながら水芭蕉湿原、ワタスゲ湿原と進み浮島湿原に到着。ここから展望台まで行つて来る時間は足りないのかもしれないという事でしたが、皆元気に右廻りコースと左廻りコースにわかれ出発。途中急な起伏がつづきましたが、路々山野草やギンリヨウソウに癒され、どうにか展望湿原のポイントに到着。少し早いけど昼食をとり大雪渓が霞で見えかくれする景色を堪能しました。展望湿原からの帰り道は、もつと急な下り坂で狭い尾根をやつと下つてきました。広い木道へ出たときはほつとし今出会った山野草に話はずみ梅池ビジターセンターで休憩し、道

の駅で入浴し山の汗をさっぱりと落し買物もどつさりし帰路につきました。バスの中ではビンゴゲームに夢中になりワイワイ、ガヤガヤ休む間もなく公民館に着きました。心配した山の天気も良く実物を見たことのないサンコザクラにも出会えたり、とても楽しい一日でした。子供達が一番元気でたのもしく思い、花の顔を思い出しながら、またいつか訪ねたいと思つています。

梅池こうげん

横江翔太

ゴンドラとロープウェイで上から見ると、井波ではみることもできないきれいな花がいっぱいあり、楽しかったです。ぬまの上をあるけたことにびっくりして、ドロドロして、梅池こうげんに行つてよかったです。



来年もまた参加したいです。

梅池自然園散策

横江雅斗

重いまぶたをもち上げて、バスに乗り、梅池までバスの中で寝ていました。梅池についた時、山にまだ雪がいっぱい残っていてすこいなーっと思いました。まずゴンドラに乗って、20分かかり、乗りがえてロープウェイで6分かかって梅池自然園についた。ちよつと歩いて、梅池山荘でクマとカモシカの皮を張つた置物があつて、さわつたらすごかった。自然園についたら、ワタスゲ・ヒオウギアヤメ・ミヤマシシウド・ヤチトリカブト・ゴゼンタチバナ・クルマユリ・キヌガサソウ・チングルマ・ニッコウキスゲ・ハクサンコザクラ・ミヤマキンポウゲ・リュウキンカ・シナノキンバイ・コバイケイソウなどがきれいで、それに初めて沼地を歩いてよかったです。

第1回

南砺市公民館まつり

開催



十月五日(日)「市民のふれあいと地域活力、地域再発見、地域芸能の継承と発表」をテーマとして「南砺市公民館まつり」が開催されました。市のほぼ中央と考えられる井口つばき館での開催です。当日はうす曇りの天候でしたが、溝口市長はじめたくさんのご来賓にご出席戴き、また、各地区より大勢ご来場下さいました。

それぞれの地区より伝統芸能の発表

があり、井波地区より井波瑞泉寺木遣り踊りがオープニングとして披露され、会場より大きな拍手をいただきました。尚、城端、上平、平、井口、福野、福光各地区の獅子舞の共演があり、楽しいひとときを過ごしていただけだと思います。

活動発表、体験コーナー、特産物コーナー、うまいもんコーナー等が設けられ、盛況裡に終えることが出来て、ご協力いただいた方々に厚く御礼申し上げます。

(事務局)



花たんづくり、行灯づくり

井波花とみどりの少年団

6月15日(日)「井波花とみどりの少年団」

「児童クラブ」で花たんづくり及び行灯づくりが行われました。

「花と緑の銀行」の方々に花の名前や植え方を教わり乍ら一本一本ていねいに植えました。きれいに咲いてくれるのを願い乍ら……。またその後、行灯づくりです。それぞれ個性あふれる作品が出来て、灯がともされるのがとっても楽しみです。

(事務局)



公民館の屋根の防水工事完了

七、八年前よりホール付近の屋根より、雨もりがあり、年を追うごとにひんぱんに雨もりする様になりましたが、防水工事がなされ、九月末日に完了致しました。これで気持ち良く皆様にご利用戴けると存じます。

(事務局)

環境美化活動



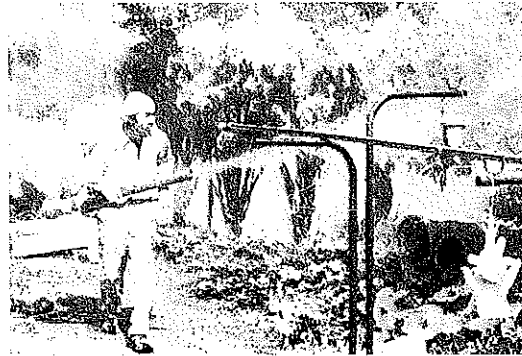
六月八日(日) 環境美化活動の一環として、南山見地区全戸に害虫駆除を目的とした薬剤散布を実施しました。

会員に協力をお願いし、朝八時より約二十名余りの人に集まっていただき、担当地区を決め地区内の家屋及び施設周辺の散布を行い、午前中には終えることができました。

散布中に地域の方から「お疲れ様」や「ありがとう」などのねぎらいの声をいただき、地域の方の心の温かさや環境美化活動の大切さを再認識しました。そして、今後も



継続していかねければならぬと感じました。
(公民館成年部 篠原正之)



行事予定

11月23日(日)

第31回 地区八乙女文化祭

農産物品評会

12月中旬

児童クラブ クリスマスの集い

花とみどりの少年団 花だんづくり

21年1月4日 新年の集い

社会奉仕



七月十七日、九月二十日の二回にわたり、老人クラブの皆さんで南山見グラウンド、農村公園、公民館周辺の除草、清掃が行われました。いずれ

た。

公民館、保育園、農村公園は各種団体の活動拠点でありますのでそれぞれ環境美化に

も早朝に実施されましたが、大勢の会員の皆様、また保育園の父母の会の皆さんも合同で行ないまし

努めたいものです。

また、老連ゲートボール部の皆さんの除草剤の散布に心からお礼を申し上げ、今後とも当クラブに一層のご協力とご理解をお願い申し上げます。(老人クラブ 滝田栄三)

編集後記



南山見公民館を出ると、目の前に、ブロッコリーや、秋冬野菜が青々と繁る畑が目に入る。「この地域でも、立派な野菜が出来るのだな」と、感慨深いものがある。

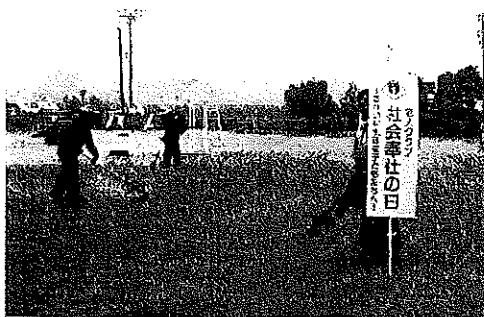
早く食卓にのぼるのが楽しみである。

地区文化祭にも、立派な野菜が出品されるのを待っています。(Y・I生)

お知らせ

第31回地区八乙女文化祭の舞台発表の出演者及び展示作品を募っています。

参加希望の方は、お早めに事務局までご連絡をお願い致します。



南山見グラウンドの除草活動